



実際に酒造りが行われていた酒蔵を移築復元した南部杜氏伝承館



酒の図書館には世界各地と国内の酒器を展示



酒造りを紹介するために展示されている酒造用具

DATA・BOARD ④

- ① 岩手県稗貫郡石鳥谷町中寺林第7地割
- ② 面積：約33,000㎡
- ③ JR東北新幹線新花巻駅から車で約20分、東北自動車道花巻ICから車で約10分
- ④ 葛丸川溪流，たるし滝



4 南部杜氏の里



石鳥谷町は、南部杜氏発祥地として知られる町で、酒造りは地域経済や文化と大きく関わってきた。「南部杜氏の里」は、酒造りが行われてきた歴史的な背景を活かしながら、文化や産業の活性化を図り、観光・交流施設としても機能することを目的に設置されたものである。

施設内には、酒造用具を展示した歴史民俗資料館、記録映画の上映やパソコンによる酒造りが体験できる南部杜氏伝承館、銘酒や特産品の販売、食事を楽しむことのできる酒匠館・食堂、世界各国と国内の酒文化に関わる図書や酒器に関連した資料を集めた酒の図書館が開設されている。

建物は、蔵をアレンジした和風造りで統一され、特に南部杜氏伝承館は、建築後百年以上を経過した酒蔵を移築復元したもので、美しい白壁が人目を集めている。

建設省の整備事業による道の駅も隣接しており、多くの観光客も訪れ、地域の歴史、文化、産業などの魅力を紹介する情報発信の場、広域的なコミュニティゾーン、個性豊かな交流の場として活用されている。